

平成 29 年度事業報告書

平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日

1、事業の成果

高次脳機能障害者と家族に対し、相談会を県下 5 カ所で開催した。今年度は、当法人が主催する啓発のための講演会は 1 回のみであった。しかし、医療機関、就労・福祉にかかわる団体、行政機関からの講演依頼が多く、その実施の成果が相談件数に表れていると感じた。

2、事業内容

特定非営利活動にかかる事業

(1) 高次脳機能障害および家族への支援に関する事業

【相談支援事業】

決算 707,013 円

場所・日時	内容
廿日市相談会 日 時 場 所 受 益 者	地域の拠点病院廿日市記念病院、ST、相談員の方の参加が毎回あり、高次脳機能障害者の生活の中の問題点を知っていただくことと情報交換にとっても役立っている。 参加人数も増えて、家族同士が学びあう場になっている。 毎月第 3 木曜日 10:00～12:00 廿日市総合福祉センターあいプラザ 当事者家族延べ人数 85 名 医療等関係機関 45 名（廿日市記念病院 ST, MSW, メープル法律事務所）
広島市中区相談会 （広島市高次脳機能障害支援事業） 684,000 円 日 時 場 所 受 益 者	生活相談：専門家と家族体験者がグループ形式で実施している。 参加した家族のそれぞれの悩みや対応法を話し合いながら、参加したみんなが解決策を考えている。お互いの勉強になっている。 個別相談：生活での対応法、交通事故示談、福祉サービス利用について 毎月第 2 火曜日 生活相談:10:00～12:00（グループ形式で） 個別相談：14:00～16:00（予約制） 広島市中区地域福祉センター 5 階 当事者家族延べ人数 140 名 医療等関係機関 50 名（保健師、生活保護担当、就労継続支援 B 型職員 精神デイケア相談員、メープル法律事務所） 個別相談 27 件
呉 相 談 会 日 時 場 所 受 益 者	参加人数が増えてきた 毎月第 4 木曜日 14:00～16:00 呉市つばき会館 当事者家族延べ人数 83 名

<p>備後地区相談会</p> <p>日 時 場 所 受 益 者</p> <p>東広島相談会</p> <p>日 時 場 所 受 益 者</p>	<p>医療等関係機関 23名 (メープル法律事務所)</p> <p>一昨年からみつぎ総合リハ病院のスタッフの皆さんが参加いただくことから、福山リハビリテーションセンターの相談員さんも参加されるようになり、参加者もどんどん増えてきた。福山在住の家族の参加も増えてきた。</p> <p>毎月第2金曜日 10:00~12:00</p> <p>三原サンシープラザ</p> <p>当事者家族延べ人数 123名</p> <p>医療等関係機関 62名 (みつぎ総合病院 OT, ST, SW, 福山リハビリ病院 ST, SW, 基幹相談員クローバー, 太田記念病院 ST, OT, メープル法律事務所)</p> <p>専門機関である高次脳機能センターの職員さんが少しずつ参加され始めた。</p> <p>毎月第3火曜日 13:30~15:30</p> <p>広島県立障害者リハビリテーションセンター2階多目的室</p> <p>当事者家族延べ人数 42名</p> <p>医療等関係機関 34名 (高次脳センター支援コーディネーター, 看護師, メープル法律事務所, B型事業所職員)</p>
<p>実施成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者家族延べ利用人数 473名 ・医療等関係機関延べ参加人数 214名 ・上安事業所での個別相談 65件 	<p>・備後地区の相談会で医療機関の職員さんが多く参加されたのをきっかけに、各地域も拠点病院の方が参加され始め、高次脳機能障害の生活の中の大変さを理解していただくことができた。</p>

(2) 障害者総合支援法に基づく福祉サービス事業

決算 20,955,915 円

【クラブハウス・シェイキングハンズ】

チャレンジ (就労移行支援事業)

内容	<p>自分に合った働き方を考え、就職活動に取り組む場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般企業に就職したい高次脳機能障害者を支援 ・障害特性を整理し、職場実習を通して自分に合った仕事と職場を探す。 ・一人一人の状況に合わせたサポートを実施 ・就職後も定着支援を提供
事業日程	通年月曜~金曜 10:00~15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	サービス管理責任者・就労支援員・生活支援員・職業指導員
受益者	定員 10名 利用実人数 8名
実施成果	一般就労 1名 新規利用者 4名 退所者 1名

ワークステージ（就労継続支援 B 型）

内容	仲間と共に自分の障害と向き合い、補う工夫を見つけ、就労に向けての準備をする。プログラムの内容の充実と振り返りの質問や言葉がけなど、スタッフの声掛けより当事者同士、お互いの気づきや声掛けが充実してきた。5～6年のメンバーが作業中心の別の B 型事業所に移行した。
事業日程	通年 月曜日～金曜日 10:00～15:00
場所	クラブハウス・シェイキングハンズ
従事者	生活指導員・職業指導員
受益者	定員 10 名 利用実人数 14 名
実施成果	一般就労 1 名 別の就労継続支援 B 型へ移行 1 名 デイケア 1 名 自立訓練 1 名 死亡 1 名 新規利用者 4 名

(3) 就労支援事業（当事者工賃事業）

決算 800,438 円

内容	ベルテガーデン清掃、広島市就労支援センター内職 石鹸作業 清掃作業はグループで実施。 内職作業は仲間とコミュニケーションを取りながら実施。
事業日程	通年月曜日～金曜日 10:00～15:00
従事者	サービス管理責任者・生活指導員・職業指導員
実施成果	作業をグループで実施することで、仲間とのコミュニケーションの訓練になっている。また、一般社会での作業なので、あいさつや作業の配慮の勉強になっている。清掃作業を通してその人の能力を観察できること、時間経過で当事者の変化がわかる。

(4) 高次脳機能障害者の一般社会への啓発活動及び広報活動に関する事業

決算 1,004,618 円

H29年6月11日 広島市地区勉強会 （広島市中区地域福祉センター） 参加者 160 名	演題「誰も教えてくれなかった高次脳機能障害の手帳と年金の話」 第 1 部 講演 ①「障害年金どんな人がもらえるの？」 講師：畝田谷栄子さん（社会労務士・畝田谷社会保険労務士事務所） ②「高次脳機能障害について、診断書を書く立場から」 近藤啓太先生（広島県高次脳機能センター長） 第 2 部 模擬診察場面による日常生活での障害エピソードの伝え方 「知っておきたいエピソード～手帳や年金申請に役立ちます」 近藤啓太先生・畝田谷栄子さん・サポートネットひろしま職員
---	--

冊子・パンフレット 作成	<ul style="list-style-type: none"> ・「誰も教えてくれなかった高次脳機能障害者のための年金と手帳の話」 ¥386,640円 ・振込取扱票付きパンフレット 5000部 廿日市ロータリークラブ寄付 ・二つ折りパンフレット作成 5000部 広島市助成 ・ホームページでの情報発信
-----------------	---

(5) 家族支援事業

(啓発・広報事業に含まれる)

家族交流会	毎月第2火曜日 中区相談会の後、13時～15時まで	参加者 48名
平成29年4月	場所：広島市中区地域福祉センター5階	濱田・守下
平成29年10月	日本脳外傷友の会代表者会議に参加して、 厚労省、国土交通省に、出向き話し合う。	当事者5名
平成29年10月	社会福祉法人) 三つ葉会 三つ葉祭り 当事者3名とコバックさんのマジックショーに参加	家族5名
平成29年10月	パイロットウォークに参加。 日本脳外傷友の会運営委員会	7名
平成29年10月	日本脳外傷友の会全国大会 in 岐阜	理事長ほか1名
平成29年11月23日 (三原リージョンプラザ)	損保助成金高次脳機能障害リハビリ講習会 「高次脳機能障害の診断を受けてから社会へとつなげる支援の現状とあり方」	当事者家族 25名
平成30年1月28日 (広島市南区地域福祉センター)	① 「広島県の高次脳機能障害支援体制」 講師：近藤啓太先生 (広島県高次脳センター長)	
参加者 124名	② 「広島県高次脳機能センターの相談の実情」 講師：高上清人 (高次脳機能センター支援コーディネーター)	
	③対談「サポートネットひろしまの相談の実情」 講師：本多留美 (法人理事、言語聴覚士)	
	講師：濱田小夜子 (法人理事長)	
平成29年12月23日 (障害者支援)	ドリームキャッチャーお楽しみ会 当事者3名とコバックさんのマジックショー	日山、松田、 中川
ドリームキャッチャー	回を重ねることで、当事者がとてもうまく演出できるようになっていた	

その他の活動事項

<p>講師依頼を受けて</p> <p>*朝日新聞厚生文化事業高次脳機能障害講演会 シンポジウム</p> <p>大坂</p> <p>H29年9月3日(日)</p> <p>於：大阪YMCA</p> <p>参加者 190名</p> <p>同上</p> <p>東京</p>	<p>演題「退院後、状況に合わせて考えておくべきこと」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「家族会の立場から」 本多留美（NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま 専門アドバイザー） ・「高次脳機能障害支援 退院後の生活」 瀧澤 学さん（神奈川県リハビリテーション支援センター地域支援室） ・「親・家族がいるうちに」 豊中きらら福祉会工房「羅針盤」施設長 山川正裕さん
<p>*世羅地域連携会議研修会</p> <p>H29年7月11日(火)</p> <p>於：世羅保健福祉センター</p> <p>参加者 50名</p>	<p>演題「高次脳機能障害と歩む」</p> <p>講師：松田睦子（サポートネット家族会役員）</p>
<p>*広島社会福祉士会中南支部研修会</p> <p>H29年9月23日(日)</p> <p>於：東広島芸術文化ホール</p> <p>参加者 50名</p>	<p>演題「高次脳機能障害 支援の視点」</p> <p>講師：濱田小夜子（NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長） 山田京子（NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま支援員 社会福祉士）</p>
<p>*廿日市市民啓発研修会</p> <p>高次脳機能障害研修会</p> <p>H29年10月5日(木)</p> <p>於：廿日市あいプラザ</p> <p>参加者：90名</p>	<p>演題「高次脳機能障害者のための知っておきたいエピソード」 ～手帳や年金の申請に役立ちます～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミニレクチャー「高次脳機能障害とは」 本多 ・障害者手帳の話 山田 守下 ・障害年金の話 畝田谷さん 藤原 ・高次脳機能障害あるあるエピソード 全員

<p>*視覚障害定期総会 H29年11月12日(日) 於：広島市中区地域福祉センター 参加者：50名</p>	<p>演題「高次脳機能障害とは」 講師：濱田小夜子（NPO法人高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長）</p>
<p>*広島市総合リハビリテーションセンター職員研修会 H29年11月30日(木) 於：広島市立総合リハビリテーションセンター 参加者 60名</p>	<p>演題「退院後、生活で何が起きているのか」 講師：本多留美（言語聴覚士、サポートネットひろしま専門アドバイザー） 濱田小夜子（サポートネットひろしま理事長・家族会代表）</p>
<p>*広島市職員・障害者相談支援事業所職員研修会 平成29年12月5日 参加者 130名</p>	<p>演題「高次脳機能障害者のための障害年金の話」</p> <p>1部 「それって、高次脳機能障害かもしれません」 講師：本多留美</p> <p>2部：「障害年金、どんな人がもらえるの？～障害年金取得に役立つ高次脳機能障害のエピソード」 講師：サポートネット職員（山田京子・藤原希恵・守下潤子）、本多留美、畝田谷栄子さん</p>
<p>*就労支援フォーラム NIPPON2017 平成29年12月10日 於：ベルサール新宿グランド 参加者 1400名</p>	<p>分科会I群「働きたい高次脳機能障害者への支援～医療から就労移行、定着支援～」 講師：山田京子（高次脳機能障害サポートネットひろしま生活支援員）</p>
<p>*いでしたクリニック 1周年記念講演会 平成29年12月10日 於：国際会議室「ダリア」 参加者 230名</p>	<p>演題「高次脳機能障害者の幸せな生活を目指して」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高次脳機能障害デイケアに期待すること 講師：牛尾真也さん（広島市立リハビリテーションセンター） 近藤啓太先生（県高次脳センター長） 濱田小夜子（高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長） ・特別講演「島根における高次脳機能障害の地域支援について」 講師：土江敬悦さん（エスポワール出雲クリニックコーディネーター）

<p>* 三原市自立支援協議 会「スキルアップ研修 会」 平成30年2月15日 於：三原中央公民館 参加者：約50名</p> <p>* 障害者職業センター 職員研修会 平成30年2月21日(水) 於：障害者職業センター 参加者：20名</p>	<p>演題「高次脳機能障害とともに生きる」 講師：松田睦子（サポートネット家族会役員）</p> <p>演題「高次脳機能障害者の就労・何が支援のポイントになるのか」 講師：濱田小夜子（高次脳機能障害サポートネットひろしま理事長）</p>
---	---

平成29年度特定非営利活動にかかる事業会計 活動計算書

自平成29年4月1日 至30年3月31日

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額	
I 経常収益		
1.会費収益		
入会金	5,000	
年会費	942,000	947,000
2.財産運用収益		
受取利息	82	82
3.事業収益		
就労支援事業収益	770,524	
障害福祉サービス事業収益	28,306,884	
体験料収益	43,000	29,120,408
4.寄付金収益		
寄付金収益	519,126	
書籍寄付収益	169,578	688,704
5.補助金・助成金収益		
広島市相談委託助成金収益	684,000	684,000
6.その他収益		
雑収益	125,065	125,065
経常収益合計		31,565,259
当期収益合計		31,565,259
II 経常費用		
1.事業費		
(1)人件費		
工賃(製)	489,050	
外部委託人件費(製)	87,000	
給料手当・賞与	14,931,753	
法定福利費	1,977,575	
福利厚生費	84,078	
退職金掛金	240,000	17,809,456
(2)その他の経費		
材料費(製)	14,256	
研修研究費	1,068,068	
啓発事業費	129,600	
会議費	137,523	
旅費交通費	603,960	
車両費(事・製)	186,810	
通信運搬費	484,627	
生活訓練費	194,988	
水道光熱費	354,863	
消耗品費(事・製)	993,436	
新聞図書費	28,792	
諸会費	97,000	
租税公課	16,800	
保険料	362,500	
リース料	340,908	
支払手数料	56,666	
支払報酬料	154,400	
印刷製本費	396,155	
行事参加費	10,000	
雑費	27,176	5,658,528
2.管理費		
(1)人件費		
給料手当・賞与	4,200,235	
法定福利費	553,419	
福利厚生費	9,504	4,763,158
(2)その他の経費		
地代家賃	3,221,472	
水道光熱費	39,430	
消耗品費	25,175	
通信運搬費	42,224	
旅費交通費	5,260	
リース料	16,464	
租税公課	2,700	
会議費	3,974	
支払手数料	12,486	
支払報酬料	349,920	
減価償却費	1,257,942	4,977,047
経常費用計		9,740,205
当期経常増減額		33,208,189
		-1,642,930
III 経常外収益		
固定資産売却益	55,997	55,997
経常外収益計		55,997
当期正味財産増加額		-1,586,933
前期繰越正味財産額		21,349,073
次期繰越正味財産額		19,762,140

(注)次期繰越正味財産額には、設備整備等積立金 1,890,175円を含む

平成29年度特定非営利活動にかかる事業会計 貸借対照表

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位:円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	8,817,736		
未収入金	4,782,671		
仮払金	14,590		
流動資産合計		13,614,997	13,614,997
2 固定資産			
有形固定資産			
設備整備等積立預金	1,890,175		
建物附属設備	2,413,172		
車両運搬具	1,882,562		
什器備品	293,002	6,478,911	
無形固定資産			
敷金	1,491,426		
預託金	21,880	1,513,306	
固定資産合計			7,992,217
資産合計			21,607,214
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,640,757		
預り金	204,317		
流動負債合計		1,845,074	
負債合計			1,845,074
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産額		21,349,073	
当期正味財産増加額		-1,586,933	
次期繰越正味財産額		19,762,140	
正味財産合計			19,762,140
負債及び正味財産合計			21,607,214

(注1) 次期繰越正味財産額には設備整備等積立金 1,890,175円を含む

平成29年度特定非営利活動にかかる事業会計 財産目録

平成30年3月31日現在

特定非営利活動法人高次脳機能障害サポートネットひろしま(単位)

科目・摘要	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	103,312	103,312	
普通預金			
①広島銀行五日市八幡支店	2,161,914		
②広島銀行五日市八幡支店	5,223,826		
③郵便局振替口座	890,274		
④郵便局通常貯金	438,410	8,714,424	
未収入金			
3月分利用者負担金	36,926		
2・3月分自立支援給付金	4,642,223		
3月分就労支援事業(受託事業)収入	89,270		
3月分自動販売機収入	14,252	4,782,671	
仮払金			
慈恵医大アンケート費用	14,590	14,590	
流動資産合計			13,614,997
2 固定資産			
有形固定資産			
建物附属設備			
改装工事(平成23年)	972,691		
ローパーテーション	1		
事務所内壁・作業所出入口工事	1,043,543		
作業所改修工事	396,937	2,413,172	
車両運搬具			
ポルテ	1,882,561		
日産セレナ	1	1,882,562	
什器備品			
サクセスベル 検査道具 2セット	68,562		
フークサンプル 2セット	144,222		
パソコン 6台	66,695		
椅子	1		
収納庫	1		
台下冷凍冷蔵庫	1		
電磁調理器	1		
コンベクションオープン	1		
製氷機	1		
エアコン	13,517	293,002	
無形固定資産			
敷金	1,491,426		
預託金			
車両リサイクル預託金 2台分	21,880	1,513,306	
投資その他の資産			
設備整備等積立預金			
もみじ銀行緑井支店 普通預金	1,890,175	1,890,175	
固定資産合計			7,992,217
資産合計			21,607,214
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金			
3月分 給料手当	1,297,031		
3月分工賃	45,400		
2月分・3月分会社負担分社会保険料	298,326	1,640,757	
預り金			
源泉所得税	57,210		
社会保険料	147,107	204,317	
流動負債合計			1,845,074
負債合計			1,845,074
III 正味財産の部			
正味財産合計			19,762,140
負債及び正味財産合計			21,607,214

(注1)正味財産には設備整備等積立金1,890,175円を含む